

平成28年度 経営発達支援計画実施評価表

海津市商工会

区分	項目	事業の目標	評価
I. 経営発達支援事業の内容	1. 地域の経済動向調査に関すること	地域経済動向の収集・整理・分析を経た、事業者の活用を見越した提案型情報の生成と、市内小規模事業者への情報発信網の構築により、持続的発展に向けた情報の浸透と蓄積を目指す。	D
	2. 経営状況の分析に関すること	多くの小規模事業者に対して提案型の経営分析を実施する機会を作り出し、より多くの小規模事業者に対して経営分析を実施、事業の実態を洗い出す事による持続的発展に向けた方向性の提案、事業計画策定に向けた判断材料の獲得を目指す。	C
	3. 事業計画策定支援に関すること	個々の事業者には、持続的な商売繁盛を実現するオーダーメイド型の事業計画策定支援を実施、市内小規模事業者の進むべき方向性の明確化を目指す。	A
	4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	事業計画の実行、進捗確認、計画の軌道修正をサポートする仕組みづくりを通じた、細やかな事業計画のフォローアップ実施による小規模事業者の思い（事業計画）の実現	B
	5. 需要動向調査に関すること	小規模事業者の需要開拓に有効に資す情報を収集・整理・分析し、売上拡大へ向けた情報の活用方法を提案、マーケットインの考え方の浸透を図り、小規模事業者の販売力強化の実現を目指す。	A
	6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	需要を創出する商工会主導型の販売促進メニューを提案、小規模事業者の売上増加に直結する販売促進支援の実施により、小規模事業者の需要開拓の実現を目指す。組みを実施する。	C
II. 地域経済の活性化に寄与する取組	7. 地域経済の活性化に寄与する取組	小規模事業者の持続的発展を促す地域経済発展への基盤整備を目標に各種取組を実施する。創業・事業承継の斡旋と支援、市内、市外各機関との相互強化を図るネットワークの構築、地域ブランドの着実な認知を目指したブランディングサポートを実施する事で、小規模事業者の活躍できる海津市を目指す。	C

- 評価基準
- A : 目標を達成することができた (100%以上)
 - B : 目標を概ね達成することができた (80~99%)
 - C : 目標を半分程度しか達成することができなかった (30~79%)
 - D : 目標をほとんど達成することができなかった (30%未満)